

平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

熊本県

行事名称	第62回文化財防火デー 南関御茶屋跡消防訓練
実施期間・日時	平成28年1月28日(木) 10:00~11:00
実施場所	国指定史跡豊前街道南関御茶屋跡(熊本県南関町関町)
主催者	南関町教育委員会

■実施内容

訓練の想定

南関御茶屋跡建物内のボランティア団体控室にあるコタツからの出火で、初期消火を行うが失敗し、建物内で火災が拡大していくことを想定。

訓練の内容

ボランティア団体による火災発見、通報、初期消火、入館者の避難誘導及び消火器の操作訓練を実施。消防署、役場消防隊による放水訓練を実施。消防署による立入検査を実施。

参加者及び役割分担

ボランティア団体「南関宿場町伝楽人」	11名	119番通報、初期消火、入館者の避難誘導、消火器操作訓練
荒尾消防署・南関分署	6名	全体総括、放水訓練、講評、立入検査
南関町役場消防隊	9名	放水訓練(役場防火水槽から分署ポンプ車への連結)
南関町役場	2名	役場消防隊指揮
南関町教育委員会	3名	現場立ち会い、総務課へ報告

特に工夫した点

火元近くに電話があるため、119番通報に子機を使用し通報者も火元から離れるようにした。
南関御茶屋跡火災時における、教育委員会・役場間の連絡体制を再確認した。

問題点・課題

南関御茶屋跡を火元にした訓練を実施してきたが、積極的に文化財を守る姿勢から、隣接する建物や山林からの出火も想定した訓練も必要。
管理・運営するボランティア団体の高齢化。

その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、文化財愛護意識の高揚を図り、文化財への防災を再確認する機会となっている。

訓練風景

